ビジネスを脅かす5つのセキュリティ脅威

ハロウィーンエディション

WatchGuard

マルウェアとは?

マルウェアは、「悪意あるソフトウェア」を意味する略語です。所有者の知らぬ間にコンピュータのアクセス権を掠取したり、コンピュータにダメージを与えるソフトウェアです。

ビジネスを脅かす5つのセキュリティの脅威

1 トロイの木馬またはRAT

標的となるコンピュータを乗っ取り、外部からの制御を行うためのバックドアを仕掛けるプログラム。RATは、ゲームに偽装してユーザ自身によりダウンロードされるか、電子メールの添付ファイルとして送り込まれます。

2 ボットネットによる攻撃

ゾンビ型マルウェアによる攻撃手段として知られるボットネットによる攻撃は、攻撃者がコンピュータ所有者に知られることなく、遠隔地からインターネット上の他のコンピュータにスパムやウィルスを侵入させる攻撃です。

3 ブラウザ型マルウェア

マンインザブラウザ攻撃として知られるブラウザ型のマルウェアは、ユーザーのウェブトランザクションを利用してリアルタイムに攻撃対象のコンピュータにトロイの木馬などのマルウェアをインストールさせるセキュリティ攻撃手法です。

4 ランサムウェア

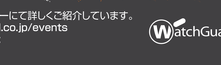
ランサムウェアに感染すると、コンピュータ内の情報が暗号化され、それらの情報へのアクセスを取り戻すために、身代金を要求するコンピュータマルウェア。

5 POSマルウェア

顧客の支払いに関する情報、特にクレジットカード情報を搾取するために作成された悪意のあるソフトウェア。

マルウェアの脅威への対策

1 セキュリティ教育



2 バックアップ

オフラインバックアップによる安心感

バックアップ運用のポイント:

- シンプル化
  - -重要な情報をグローバルで共有
  - -データパーティションの作成
  - -OSのディレトリー情報を整理
- オフラインバックアップの運用
- バックアップの暗号化
- バックアップの自動化

3 多層防御

ランサムウェア対策には多層防御が有効

高度化したセキュリティの脅威は、複数の手法で攻撃を仕掛けてきます。単一のセキュリティ対策ではコンピュータへの攻撃から保護することは出来ません。

複数のセキュリティ機能による多層防御により、特定のセキュリティ機能が突破された場合でも、別のセキュリティ機能で防御し、セキュリティ向上に繋がります。

ほとんどのマルウェアは、シグネチャベースの検査を回避するために、新たなマルウェアに変異するため、従来のセキュリティ対策では十分ではありません。ウォッチガードは、アドウェアからゾンビ型マルウェアまで検知可能なAPT Blockerを含むベストインクラスソリューションを提供します。

ソリューションセミナーにて詳しくご紹介しています。
www.watchguard.co.jp/events
Webからも参加可能

WatchGuard